



PIAGET

スウィングング ペブルズ

動き続ける時間

PRESS KIT

ピアジェは、ウォッチズ&ワンダース 2026に
おいて、代表作であるスウィング
ソートワールの新バージョンを
発表します。オーナメンタルストーンを彫り、
ゴールドチェーンと合わせたこの新作では、
ジュエリー、時間、動きが出会い、
メゾンの自由な精神にあふれた
芸術性を体現しています。

PIAGET



Numé

12017

1201

1201

1201

12017

12017

12017

12017

1201

1201

1201

12018

1201

1201

1201

1201

1201

1201

1201

1201

1201

1201

1201

1201

1201

「21ST CENTURY」コレクションの 精神

1969年に発表された、ピアジェのカフウォッチとソートワールからなる「21st Century」コレクションが、ウォッチの可能性を再定義しました。これらは単なるウォッチではなく、身に付けられる芸術作品でした。ピアジェのヘリテージである、ゴールドを扱う職人技、オーナメンタルストーン、そして大胆なデザインが融合し、ウォッチメイキングの様相を一変させる革命を起こしたウォッチは、時間の軽快な表現へと変貌を遂げました。

1970年代を通じて、ヴァランタン・ピアジェはジャン・クロード・ゲイトなどの洞察力に優れたデザイナーと密に協力し、内在する力に導かれてこの芸術性を実現しました。ピアジェは、この特性、喜びに満ちた創造性そして大胆さを重んじるお客様のために、唯一無二の並外れた作品を仕上げました。ウォッチは見るだけでなく、触れるものでもあり、形、色、質感が身に着ける人との感情的な絆を形成します。これらのスウィングソートワールは、1970年代のエネルギーと楽観主義が吹き込まれた、ピアジェの自由な精神を完璧に体現したものでした。あらゆる動作に合わせてドレープを描き、回転し、舞う、眩いゴールドチェーンから下がるオーナメンタルストーンの文字盤の上で、時間は動きとなって優雅に巡ります。流れるようなゴールドチェーン、オーナメンタルストーンの文字盤、そして触覚を重視したデザイン。スウィングソートワールは、ピアジェのシグネチャーとなりました。芸術性を刺激する熟練が生んだ偉業です。

ピアジェの職人たちは同じ精神を抱きながら、10年間にわたって新しい形を模索しました。1974年には、マラカイトを彫り、柔らかく非対称な形状を特徴とする懐中時計「Kimono」を製作しました。滑らかで有機的なこの丸い小石は手に自然にフィットし、ピアジェの有機的でありながら先進的なデザイン言語を、触覚に重きを置いて表現しています。ピアジェは、コイン、インゴット、封筒といった他の形や表現を探求し続け、日常的なモチーフを貴重な作品へと変貌させました。

PIAGET

スウィングング ソートワールの 新しい世代

ピアジェは今日、ウォッチズ&ワンダース 2026 に向けて、同じ創造的なエネルギーをモダンなスウィングング ソートワール コレクションに注ぎ込んでいます。タイガーズアイ、ヴァーダイト、ピーターサイトの3つのオーナメンタルストーンからシームレスに掘り出された作品は、「スウィングング ペブルズ」と名付けられました。それぞれのペンダント ウォッチは、1枚の石から彫り出され、自社製ムーブメントを収めるために繊細にくり抜かれた後、滑らかな小石のようなケースを形成するように閉じられます。しなやかに撚り合わせたゴールドチェーンに下がるそれぞれのペンダントは、日常生活のための金細工とチェーン製作におけるピアジェの専門知識に捧げる賛辞です。現代的な感性で再解釈されたこれらの新しいスウィングング ソートワールは、ピアジェの芸術性と動きの世界を洗練された姿で表現します。これらが象徴していることは、大胆で、触り心地がよく、型破りな楽しさという、ピアジェの伝統である革新の継続です。

PIAGET





芸術性を刺激する熟練

ピアジェにとって、時間は常に単なる尺度ではなく、動き、リズム、ダンスでもあります。スウィングング ペブルズは、形、職人技そして自由を称えるウォッチ、という哲学を再び体現しています。ゴールド、オーナメンタルストーン、そして時間管理の調和は、それぞれの領域においてピアジェの持つ卓越した技術を反映しています。

ジュエリー、カフ、ソートワールには、ピアジェの特徴的な精神がはっきりと表れています。大胆でありながら洗練されており、遊び心がありながらも正確。常に独特。常に予想外。小石を象った新しいスウィングング ソートワールは、この精神を現代的なタイムピースに込めています。ヘリテージを忠実に守りつつも、現代に毅然と即すピアジェは、ジュエリーとウォッチメイキングの境界を取り払い、過去を称えるとともに今日のために時間の芸術を形作ります。

PIAGET

ピアジェについて

ピアジェの独特の魅力はその大胆なスタイルにあります。1874年の創業以来受け継がれるクリエイティビティー溢れるスタイルは、華やかな時計やジュエリーに体现されています。大胆な創造性に対する情熱は、スイスのジュラ山脈にあるラ・コート・オ・フェで生まれました。メゾンの創立者であるジョルジュ=エドワール・ピアジェが、その村にある家族の農場の中に最初の工房を設け、高性能ムーブメントの制作をはじめたのは1874年のことでした。このときから時計職人としてのピアジェの名は広く知られるようになります。パイオニア精神を大切にするピアジェは、1950年代後半に薄型ムーブメントの設計・製造に乗り出しました。メゾンを代表する「アルティプラノ」の礎石となるそのムーブメントはピアジェの代名詞のひとつになり、時計製造の世界に確かな足跡を残しました。同時に、ピアジェは常に創造性と芸術的な価値に重きをおき、ゴールドと色とりどりのカラーの融合、新しいシェイプ、高価な宝石、オーナメンタルストーンの文字盤といったスタイルを受け継いできました。卓越したクラフツマンシップのもと、メゾンは「アルティプラノ」、「ピアジェ ポロ」、「ライムライト ガラ」、「シックスティ」、「ポセッション」、「ピアジェ サンライト」、「ピアジェ ローズ」、「エクストリームリー ピアジェ」などの素晴らしいクリエイションを創り続けています。

PIAGET

WWW.PIAGET.COM
WWW.FACEBOOK.COM/PIAGET
WWW.INSTAGRAM.COM/PIAGET/
WWW.PINTEREST.COM/PIAGET/
WWW.YOUTUBE.COM/PIAGET
WWW.LINKEDIN.COM/COMPANY/
WEIBO.COM/PIAGET

P

PIAGET



- 5.2770